

防災学習事例 ～何気ない普段の授業に防災を取り入れよう～

【高等部 1 年】

日時	5月27日(水) 5時間目
教科・単元名	HRA・『水の中を歩いてみよう』『車いすで段差を移動しよう』
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・水の中を歩く体験を通じて、その危険や困難さを感じることができる。 ・車いすに乗ったまま段差を移動する体験をすることができる。
学習内容	<p>【プール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○色々な装備で水の中を歩く体験をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・裸足で、靴や長靴を履いて、傘を差して ※生徒の実態に応じて取り組む ○体験した感想を周囲に伝える。 <p>【ケアルーム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ケアルーム内に段差を作り、車いすごと段差を移動する。
防災ワード	<ul style="list-style-type: none"> ・大雨 ・水害
児童生徒の様子	<ul style="list-style-type: none"> ○裸足・靴・長靴の、どれが一番歩きやすいかを教師が尋ねると、「裸足」と答える生徒や「靴」と答える生徒がいた。 ○傘をさして歩くときに、教師が「これで大雨が降っていたり、風が強かったり、泥水だったり、荷物をもっていたりしたら、安全に歩くことができますか？」と問いかけをすると、首をかしげたり、「危ない。」と答えたりする生徒の様子が見られた。 ○車いすに乗ったまま段差を移動する際、初めての感覚だったためか、驚いたような表情をした。段差の移動が終わった時に担任が話しかけると、目をしっかり開けて担任の方を見た。
写真	